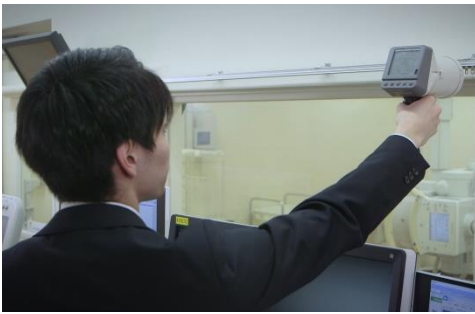


X線診療室 漏えいX線量測定士(詳細内容)



【X線診療室 漏えいX線量測定士 認定資格】

X線診療室の安全性担保に重要となる漏えいX線量測定では、X線に対する知識習得、資格取得はもとより、放射線測定器の精度管理や、正確な漏えいX線量測定方法での実施のみならず、コンプライアンスの遵守も求められます。

JIRA 医用放射線機器安全管理センターでは、X線診療室の漏えいX線量測定において、正確な知識と確実な作業により、精度の高い漏えいX線量測定を行える技術者の養成を目的としたJIRA認定資格「X線診療室 漏えいX線量測定士」を2020年1月に新たに創設しました。



【X線診療室 漏えいX線量測定士の認定区分と認定内容】

X線診療室 漏えいX線量測定士は、以下の3区分から構成されます。

①X線診療室 漏えいX線量測定士補佐

独力でX線診療室の漏えいX線量測定を実施出来る知識と技能を有する者。

(認定内容)

放射線の特性、漏えいX線量測定に関連する法規、X線装置の種類と用途、コンプライアンス、測定実務、医療施設での感染症対策など。

②X線診療室 漏えいX線量測定士

X線診療室 漏えいX線量測定士補佐の内容に加え、遮へい計算やX線診療室の建築的基礎事項についての知識を習得し、漏えいX線量の算定について広範な知識を有する者。

(認定内容)

漏えいX線量測定士補佐の内容、遮へい計算、X線診療室の建築的基礎事項など。

③X線診療室 管理漏えいX線量測定士

X線診療室 漏えいX線量測定士補佐・漏えいX線量測定士に対し、管理者・指導者として広範な知識と技術を有する者で、②X線診療室 漏えいX線量測定士資格保有者のみを対象としています。

(認定内容)

遮へい計算(応用)、X線装置の行政機関への申請・届出、コンプライアンス(応用)、測定実習など。



(資格認定者に渡す「認定書」と「測定士証」)

【X線診療室 漏えいX線量測定士の認定方法と認定講習会受講条件】

《認定方法》

X線診療室 漏えいX線量測定士補佐、漏えいX線量測定士、管理漏えいX線量測定士はそれぞれ、1日ないし2日間の専門講習を受講し(専門講習受講前にE-Learningによる事前学習が必須)、講習終了後の認定試験を合格した者に対して資格付与を行います。

《認定講習会受講条件》

受講申込時に、第1種、第2種放射線取扱主任者、診療放射線技師、エックス線作業主任者のいずれかの資格を有していることが必要となります。

①X線診療室 漏えいX線量測定士補佐

受講申込時に6か月以上の漏えいX線量測定業務経験が必要。講習は1日。

②X線診療室 漏えいX線量測定士

受講申込時に3年以上の漏えいX線量測定業務経験が必要。講習は2日間。

③X線診療室 管理漏えいX線量測定士

X線診療室 漏えいX線量測定士資格保有者が対象。講習は2日間。



(講習会風景)